



基幹施設
マハイナウェルネスリゾートオキナワ

○本社所在地：沖縄県名護市港2丁目6番
5号4F

○事業概要：沖縄本島北部（やんばる）
を中心に、5つのホテルと複合商業施設
「ハナサキマルシェ」の運営

○常時使用する従業員：208名
(2025年9月時点)

○現在の売上高：54億円
(2025年9月期)

○法人番号：3360001032821

○Web：
<https://www.maedasangyo.net/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
仲座 寛人

「ちむぐくる（真心）でおもてなし」という理念のもと
「第二の我が家として選ばれるNo.1ホテル」を目指す。

当社は、沖縄本島北部“やんばる”に根ざしたローカル企業として、「地域の雇用と観光を支える中核企業」となることを目標に、ホテル事業の成長を進めてきました。売上高100億円達成を通じて、働く従業員の幸福（待遇改善・働きがい）と、地域社会へのさらなる貢献を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年9月期の売上高100億円達成に向け、既存施設の稼働率向上と新規開業（クワイレリゾート沖縄等）により、年率10%程度の成長を目指す。

課題

- 施設の老朽化：既存施設の修繕と魅力向上のための投資。
- 人材確保：少子高齢化に伴う労働力不足と採用難。
- 経営の安定化：外部環境に左右されない強固で柔軟な収益構造の構築。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1.新規ホテル「クワイレリゾート沖縄」の開業
- 2.能動的に動ける自走型組織への組織改革
- 3.ホテル運営力とブランディングの強化
- 4.次世代の中核人材育成
- 5.DX推進（AI活用）による業務効率化
- 6.グループ会社連携によるシナジー創出

実施体制

- 社長直轄の社長室によりプロジェクトを管理。
- 四半期ごとに進捗レビューを行い、KPI達成状況に応じた戦略の修正を実施する。
- 外部アドバイザーを活用し課題の解決をはかる。

売上高100億円実現の目標

実績

2025年9月期

目標

2026年9月期～2031年9月期

単位:億円

54.3

61.0

66.1

79.8

97.0

102.0

2030年9月
売上100億
達成

110.0

2025年9月期
(第2期)2026年9月期
(第3期)2027年9月期
(第4期)2028年9月期
(第5期)2029年9月期
(第6期)2030年9月期
(第7期)2031年9月期
(第8期)